

(様式2)

# 学校関係者評価報告書

愛媛県立東温高等学校

学校番号( 26 )

| 評価実施日 | 令和5年2月6日(月)   |    |
|-------|---------------|----|
|       | 学校関係者評価委員会構成者 | 備考 |
|       | 他校の教職員        |    |
|       | 他校の教職員        |    |
|       | P T A 役員      |    |
|       | 学校評議員         |    |
|       | 学校評議員         |    |
|       | 学校評議員         |    |
|       | 学校評議員         |    |
|       | 学校評議員         |    |

| 評価・提言等   | 提言等に対する改善方策等   |
|--|--|
| <p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習指導</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 現場実習で商業科の生徒と関わることが多いが、この2、3年は生徒の積極性が見られない。指示待ちの生徒が多いと感じるので、自分で考えて行動できる生徒を育てて欲しい。</li><li>・ 授業を参観させていただいたが、積極性に欠ける生徒が多いと感じた。</li><li>・ I C T 機器の使用方法を具体的に教えて欲しい。</li><li>・ I C T 機器の使用方法によっては、生徒の学力差が大きくなるのではないか。</li><li>・ 東温高を志望している生徒が多数いる。理由として、進路に適した指導を行っている等がある。これからも進学を希望している生徒の期待に応えてほしい。</li></ul> <p>(2) 進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 今年度は、自衛隊の内定者が多いが、何か特別なことがあったのでしょうか。</li></ul> <p>(3) 生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 今、校則の見直しが話題となっている。縛りすぎは良くないと思うので、時代の流れにあった人権を大切にしたいものにして欲しい。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・ コロナ禍の影響で、班別での学習など生徒同士が触れ合いながら意見を出し合い、解決していくという経験が乏しいように感じる。コロナ禍終息後は、生徒たちが意見を出し合い、フィールドワークなどを多く経験し、積極的に自分から行動し、解決できる生徒を育成したい。</li><li>・ 電子黒板を使った視覚に訴える授業を行っている。学習支援アプリを活用し、家庭学習時間の確保の面において成果を上げている。</li><li>・ 一人一台端末や電子黒板を積極的に活用し、生徒にとって「わかる授業」を推進するとともに、「力をつける授業」となるように授業改善を図りたい。</li><li>・ 多くのコースと類型がある本校のメリットを最大限に生かし、生徒のニーズにあった進路実現を実現していきたい。</li><li>・ 自衛隊が近くにあることもあり、自衛隊の方が直接学校に来て、丁寧な説明を行っていることが影響している可能性がある。</li><li>・ 現在、県下で「スクール・ミッション」に基づいた校則の見直しを行っている。今後も地域の方々の意見を聞きながら改定していきたい。</li></ul> |

|   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 女子の制服の改定についてはどのように考えているか。</li> <li>・ 1学期は、自転車のマナーが悪い生徒が多いが、2学期には良くなっている。電車のマナーも非常に良い。これからも継続してほしい。</li> </ul> <p>(4) 人権・同和教育指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの数は減少しているのに、自殺者数や不登校者数は増えている。いじめを認定したならば、早期解決を図るべき。いじめられた側の生徒の気持ちを一番に考えて、時間をかけずに問題解決を図るべきだと思う。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来年度からスラックスも選択できるように準備している。まだまだ、自転車マナーについては不安な面がある。これからも啓発活動や巡視を行い、他人を思いやる気持ちを育成したい。</li> <li>・ いじめの内容が多様化している影響か、被害者と加害者の話した内容が食い違うことが多くある。学年に任せることなく学校全体でチームで対応し、生徒の内面も考慮して素早く対応していきたい。</li> </ul>    |
| <p>2 学校運営への提言</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 超進学校とも部活動強豪校とも言えない状況において、一番には人間性豊かな生徒を育てて欲しい。学校のオリジナリティがあれば面白いと思う。</li> <li>・ 東温市に貢献できる生徒を育てて欲しい。一度東温市を離れたとしても、将来は東温市に戻り、外で学んだことを還元してほしい。</li> <li>・ コロナ禍終息後は、東温市の二つの中学校と一つの高校が深く関わりながら協力し合い、地域に貢献する心豊かな生徒の育成のために尽力したい。</li> </ul>                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和8年度から東温高は進学重視の総合学科に生まれ変わる。総合学科の特徴を生かした七つのコースができる予定である。その中で、地域の新しい価値を生み出す「社会共創コース」と介護福祉士など医療従事者の育成を行う「医療福祉コース」は、地域に貢献できる生徒を育成することができるコースになっている。東温市唯一の高校として松山市内の公立・私立に負けない地域に根付いた高校に発展させたい。</li> </ul> |